

平成22年7月26日

関係者 各位

(社) 北海道社会福祉士会道北地区支部  
支部長 馬場 義人  
(公 印 省 略)

地域包括支援センター「評価シート」活用研修会のご案内

盛夏の候、貴職におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

日ごろより、当支部活動にご理解・ご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

平成18年4月に制度化された地域包括支援センターも5年目を迎え、国は法律の施行後3年を目処に予防給付及び地域支援事業の実施状況を勘案し費用に対する効果の程度等の検討を行いその結果に基づいて所要の措置を講ずるとしてしています。その一方で当時は地域包括支援センターが実施する業務の評価方法や指標等は全く確立していない状況でした。

そこで、(社)日本社会福祉士会は、地域包括支援センターに勤務する社会福祉士を対象に、自らの実践についての「気づき」を促す仕組みとしての「地域包括支援センター『評価シート』」および「自己評価ワークブック」を開発してきました。全国47都道府県支部における地域包括支援センター委員会においても、これらのツールの活用を通じ、個々の社会福祉士の「気づき」を促し、力量向上につなげていく支援が展開されております。

この度、北海道社会福祉士会道北地区支部におきましても「地域包括支援センター『評価シート』」を活用し別紙案内の通り研修会を開催いたします。

この研修会は日常業務を振り返り、その確認作業を対面方式で行うことにより「気づき」を得て自らの実践の質を高めることを目的としまして地域包括支援センターの社会福祉士だけでなく、保健師等や主任ケアマネジャーなど他の専門職の方々、さらに本研修に興味のある他領域で活動する方にもご参加いただける内容となっております。

つきましては、関係者の皆様の参加について、特段のご配慮を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

<連絡先>

北海道社会福祉士会  
道北地区支部地域包括支援センター支援委員  
松林 邦昭  
〒070-0036  
旭川市6条通14丁目63番地の5  
中央・新旭川地域包括支援センター  
電話 0166-23-6022  
FAX 0166-23-6033  
メール csc-hss@north.hokkai.net